

障害者キャスター・リポーター発表

2020東京パラリンピックを見据え、NHKでは障害者キャスター・リポーターを募集してきました。選考した2名をご紹介します。



千葉絵里菜（ちば・えりな）さん（22）

- ・北海道出身
- ・脳性まひ（電動車いす使用）
- 《趣味・特技》 歴史、ファッション
- 《スポーツ歴》 初級障がい者スポーツ指導員
- 電動車いすサッカー
- 電動車いすスラローム
- 車いすカーリング

《抱負》

「キャスター・リポーターの仕事を通して、視聴者のみなさんに障害者のことをもっと身近に感じてもらい、人々の意識が少しでも変わるきっかけが作れたらいいなと思います。若い人たちに、障害のあるなしに関係なく、できることはたくさんあると伝えたいです。常に笑顔で頑張ります」



後藤佑季（ごとう・ゆうき）さん（21）

- ・岐阜県出身
- ・難聴（人工内耳使用）
- 《趣味・特技》 書道準五段 手話検定準2級
- 《スポーツ歴》 陸上（100m走など短距離）

《抱負》

「障害者が活躍する姿にスポットライトを当てようという今回の取り組みにとっても感動しています。私には、難聴という『目に見えない障害』があります。目に見えない障害も含めて様々な障害のある人とない人との橋渡し役になりたいと思っています。負けず嫌いな性格を生かして、障害のある人が暮らしやすい社会になるために頑張ります」

【おもな出演番組について】

10月28日（土）、2020年東京大会開会式までちょうど1000日という節目を迎えます。NHKではこの前後に、特集番組や関連イベントを幅広く展開します。このタイミングに今回採用になったメンバーがさまざまな関連番組に出演する予定です。

◆ 『ハートネットTV』

10月24日（火）午後8時～ Eテレ

千葉さん、後藤さん 番組初出演

2020年東京パラリンピックを目指す若手選手を千葉さんが初リポートします。

◆ 『1000日前 東京大会へ！ スペシャル』（生放送）

10月28日（土）午後1時50分～ 総合テレビ

千葉さん、後藤さん 生出演予定

2020年東京大会に向けたさまざまな動きや、今後のロードマップなどを紹介しながら、大会の楽しみ方や参加の仕方などを分かりやすく紹介する番組です。